



*創立50周年記念ロゴマーク

東明

□令和4年10月1日発行

□男鹿市立男鹿東中学校

男鹿市船越字根木169番地

50周年記念東中祭・大成功!

3年ぶりの学校開催に、東中生のパワーと笑顔が花開く

9月3日(土)、創立50周年記念東中祭を開催しました。心から待ち望んだ3年ぶりの学校開催でした。また、展示と合唱コンクールのみでしたが、学年入れ替え制で保護者の皆様に公開できたことが、なによりうれしいことでした。(吹奏楽部は関係の保護者様限定公開) 東中祭当日の様子をご紹介します。

◇開祭式

実行委員会による開祭式では、コロナ対策への注意喚起も含めたオープニングムービーや、テーマ曲に合わせたダンスで会場を沸かせ、東中祭の成功を誓い合いました。一気に東中祭への期待は高まります。また、全校制作のモザイクアートもお披露目です。全校生徒が制作に関わった巨大な作品は、この後加工が施され生徒玄関前に掲示されます。乞うご期待。



◇合唱コンクール

感染拡大を踏まえ、マスクの着用、2mの間隔というこれまで以上に厳しい条件下でしたが、どのクラスも素晴らしい合唱を創り上げました。

2年生は練習を重ねるごとに歌の厚みが増し、直前1週間で完成度は右上がりに高まりました。来年、最上級生になったときの合唱が期待されます。

3年生はどのクラスも重量感のある美しいハーモニーで、曲に込められたメッセージが届く歌声を披露しました。創立50周年を飾る3年生としてふさわしい合唱に、会場からは大きな拍手が送られました。

学級閉鎖のために延期になっていた1年生コンクールを9月26日(月)に実施しました。先輩方の合唱に近付こうと、少しでもよい合唱を届けようという気持ちで本番に臨みました。各クラスの一生懸命さが伝わってくるフレッシュな合唱となりました。

合唱ができるまでの過程にはたくさんのドラマがありました。その過程で、クラスの絆の中に自分があると実感した瞬間があったはず。その思いを大切に、クラスの絆をかけがえのないものにしてほしいと願います。



◇校内装飾、展示、生徒会・学年企画

華やかに校内を飾り付けると一気に東中祭ムードは高まりました。また、授業の学習成果を展示コーナーで披露しました。生徒会企画のリアル間違い探しでは、長蛇の列が途切れることのないほどの人気です。1年企画のペットボトルボウリングや射的は、さながら東中祭の夜店です。2年企画の巨大ジェンガでは、いつ倒れるか分からないスリルを、学年を越えて楽しむ姿が見られました。3年企画の謎解きスタンプラリーでは、時間を忘れて謎解きにはまる生徒が続出。東中生のアイデアの豊かさには驚きです。昼の時間は、校内のあちらこちらから絶えず歓声や笑顔があふれていました。

◇吹奏楽部演奏

体育館で吹奏楽部の演奏を聞くことができたのも、コロナ禍になって初めてのことでした。演奏の迫力や繊細な響きは、やはり生演奏ならではのものです。吹奏楽部が選んだ曲は、バラエティに富み、耳も目も楽しませてくれました。これをもって、部活動に終わりを告げる3年生の思いと、3年生を送る意味でも一生懸命にアンサンブルをつくろうとする1、2年生の思いが一つになった演奏でした。アンコールのヤングマンでは、全校生徒によるYMCAの掛け声とダンスで、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。吹奏楽部の皆さん、楽しい演奏をありがとうございました。



◇11:35 有志発表

有志発表では、歌やダンス、太鼓演奏と、様々な得意技を披露しました。自信をもってみんなに伝えよう、楽しませようというエネルギーがあふれ、パフォーマンスの素晴らしさと熱気に圧倒されました。



創立50周年記念東中祭は、東中生の行動力、想像力など計り知れない可能性が表出したものになりました。来年こそ



保護者の皆様、地域の皆様にフルサイズでお届けしたいと強く願います。東中祭大成功おめでとう!心を込めて準備を進めてくれた執行部、実行委員会の皆さんのリードに感謝します。東中生最高!

(文責 森山)